

地学分野の研究発表



数学分野の研究発表



審査委員からのアドバイス

まず 5 隠しで証明を示し、 n 隠し、 nm 隠しと発展させていっているところが素晴らしいと思いました。プログラミングでシミュレーションしている点も興味を引きまし

た。もともとこのゲームを知らなかったなので、実際に手でやっているとところを見てみたいです。

・専門外だったのですが、誰かの真似事ではなく、自分たちでよく考えて研究を進めていることが伝わりました。数字や数式ばかりだと、プレゼンテーションを聴いている人は状況をイメージするのに時間がかかるので大変です。カードをを用意してその場でゲームをやってみせるなど、直感に訴えるプレゼンテーションの工夫ができればもっと理解して貰いやすくなるかもしれません。

・測定結果が誤差なのか有意差なのか微妙な結果もありますので、測定する装置を少し工夫する必要があると思います。一般的に、測定結果はだれがいつ行っても同じ結果が得られるのがいいかと思います。そのためには、例えば波の高さなどは誰がいつ行っても同じ結果にならないといけません。手作業で誤差が出るようでしたら、それを手作業ではなく、装置をうまく工夫して一定の測定条件で測定できるように工夫するといいいかと思います。

・波の高さを図る為の仕組みや試験の設定条件が不安定に感じました。 マングローブの横方向に対しての検証はされているが、縦方向（木の高さ）に関しての検証、またマングローブ以外の形状等、やり方次第ではとても面白い研究になると思います。

・研究成果についてもう少しデータを集めてくるとより良い結果になると思います。また、有意差と誤差の違いを明確にするためにも、天気や気温、その他の条件（例えば台風など）も考慮して、データを確認するとよりよいデータとなると思います。

生徒の感想

・声の大きさがちょうど良く、スラスラ発表していたので聞きやすかったです。また、ゆうひ川の水質調査がテーマの発表でわからないことは全て質問し、初歩的な質問が多かったと思うけれどわかりやすく実際の実験道具などを見せながら説明してくださったところです。

・ n 隠しの班で誰一人台本を読まずに自分たち側を見て発表していた上、一人一人に詳しく、実践などをみせて説明をしていて良かった

・成分の細かい部分をわかりやすくグラフに表していたり用語の解説などを口頭で行い、視覚ではわかりやすく、聴覚ではしっかりと研究内容が入ってきてわかりやすかったし、雄樋川の汚濁について初めて知ったことが多く面白かった。